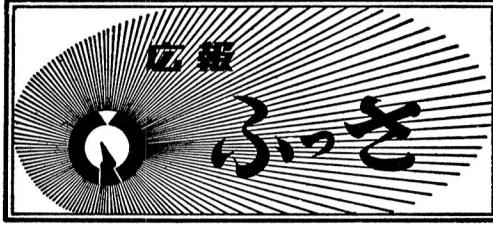


市の人口

昭和46年7月1日現在  
 住民台帳人口39,106人

内	男	19,249人
	女	19,857人
世帯数		12,672



1971. 7. 20

No. 112

発行所 福生市役所  
 発行兼 企画調査室  
 編集人  
 電話51-1511・内線212



「ぼくらの季節夏がきた」  
 一写真は第3小プールにて」



## 低下する水源の水位

来年度からは三多摩分水を受水  
福生市の水道

水は人が生きていくうえに欠くことのできないものです。飲み水としてはもちろん、洗濯するにも、あるいは工業用としても必要です。

また水の消費量は文明のパロメーターとも言われますが、最近ではクーラーや水洗便所などの普及により、その消費量も益々増大しています。しかし、水源となつている地下水の水位は次第に低下しつづけてきました。保護が深刻な問題となつてきました。

昔から、「湯水のように使う」という比喻がよくいわれましたが、今や水はつづかれる時代となり、大切にしなければならぬものとなりました。

水の消費量が増大する夏をむかえ、今月は福生市の水道についてご紹介しましょう。

### 普及率は97・5%に

#### 福生市水道のあゆみ

福生市の水道は、昭和二十七年に簡易水道事業として発足しましたが、当初は給水世帯も二七四、また給水人口も一〇九六人にすぎませんでした。

その後、人口の増加と生活環境の変化など都市化に対応するため、水道の拡充が望まれ、第一期拡張事業（昭和29年度～32年度）第二期拡張事業（昭和33年度～38年度）第三期拡張事業（昭和39年度～43年度）と相次ぐ拡張工事

をおこない、今年度は第四期拡張事業（昭和43年度～50年度）の四年目です。

現在、取水、配水施設も着々と整備され、13の深井戸（深さ150m～200m）から水をくみあげ、三つの浄水場から給水しております。給水人口は四万三〇七三人、普及率も97・5%で、23市の中で上位です。

### 年々低下する

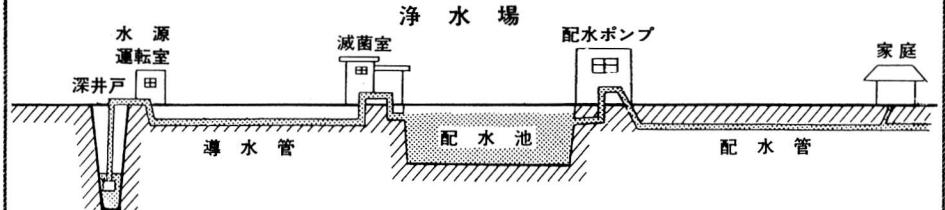
#### 地下水の水位

##### 取水水量も減少

福生市のほか、三多摩地区の市町村の水道の水源は、一部をのぞいて、ほとんど地下水に頼っています。各市町とも急増する人口、そしてふえる水の需要量に対処するため、井戸を掘る。そこへ水を多量に使う企業の進出もさかんです。市町と企業が限られた地下水の水をどんどん汲みあげるために年々地下水の水位がさがつてきました。

福生市でも、現在13の井戸から水を汲みあげておりますが、別表のように年々取水能力は減少しております。水の消費量は年々増加の傾向にあり、井戸ももうこれ以上掘れないため、このままの状態が続けば、今年の夏はどうやら大丈夫ですが水不足になることは明らかです。

## 水が家庭に送られるまで



#### 水源

福生市の水道の水源は地下水で、現在13の深井戸（平均深さ一五〇m～二〇〇m）からくみあげ、導水管を通して三か所の浄水場に集められます。幸い市内の水はきわめて良質で、浄水場では塩素滅菌により消毒されていますが、水質については、たえず鋭い観察を続けております。滅菌装置は現在、五つあります。

#### 配水池

配水池には一日中休みなく水が送られてきますが、一方水を使用する家庭では必要なときだけ使用しますので、水の使用量は時間により非常に差があります。この調節をするのが配水池です。

配水池は三つの浄水場にそれぞれ二つづつありますが、第三浄水場が最も大きく三多摩分水を受け入れられるようつくられています

#### 配水ポンプ

配水池に貯水された水は、配水ポンプにより市内に送られますが、ポンプは全部で十七台あり自動運転により行なわれます。なお、停電のときにそなえ、自家発電装置になっております。

#### 配水管

配水池からみなさんのお家庭に送られるまで、配水管をとりまわす、これは、口径50mmから600mmの管で、延長約一〇〇K mに及びます。



# 都市計画“住みよい街づくりシリーズ”



## ⑤ 土地区画整理事業

福生駅東部開発計画は、区画整理事業手法という方法を基本にす  
ずめていく予定ですが、今回はこ  
れらの方法についてふれてみま  
す。

住みよい街づくりは、今や国家  
的な課題であり、同時に、市民ひ  
とひとりからの願いである  
と思います。

この課題を達成するためには、  
第一に課税を達成するために、  
が必要で、第二にこれを強力  
に実施していくためのすぐれた手  
法が必要です。

前回、都市計画を具体化（実施  
していくための一手法である「土  
地区画整理」について、概要を説  
明いたしましたが、今回は、もう  
少しつけ加えます。

土地区画整理事業は、市街地開  
発事業の中心的事業として、各地

で施行されていますが、まだまだ  
解決すべき問題や内容を向上させ  
るべき点等を数多くかかえていま  
す。

街づくりの手法としては、線の  
（その道路に限られる）な整備手  
法である街路事業手法（用地買収  
方式）と面的（広範囲の地域）な  
整備方法といわれている土地区画  
整理事業手法、再開発事業手法等  
があります。後者の手法のほうが  
一般的にすぐれ、実施されている  
手法です。なぜならば、施設の整  
備が単に線のあるいは点的な事業  
だけで行なわれる場合には、市街  
地としての整備は十分でなく、整  
備のための事業を別に行なうこと  
が必要となり、その場合には、地  
価の値上がりだとか、一度形成さ  
れた市街地の再整備という問題が  
生ずることが多いからです。

一方、面的な整備手法の中でも  
土地区画整理事業手法の中で、前回も  
ちよつとふれたとおり、広範囲の  
地域にわたって、道路、公園等の都  
市施設ならびに宅地が一体的に整  
備されること、開発利益の一部が  
事業費に還元できること（保留地  
処分）、土地所有者等の生活基  
盤を根こそぎ奪うことなく、公共  
施設の整備や宅地の整備を図るこ  
とができる等の特質をもっていま  
す。

このようなことから、福生駅東  
部開発は、区画整理事業手法を基  
本的な手法として用いていく予定  
です。

で、さらに計画の検討を重ねてい  
ます。

### 福生駅東部開発係を設 けました

市では、これまで以上に福生駅  
東部地区一帯の開発計画を推進す  
るため、新しく、福生駅東部開発  
係を設置しました。

現段階の仕事を簡単に説明いた  
します。

### 仕事の一部を公社へ委 託

昨年行なった地元の方々との意  
見聴取会でも説明いたしました  
が、福生市では福生駅東部開発計  
画に関する仕事の一部を、新都市  
建設公社へ委託しています。

新都市建設公社というのは、正  
式な名称を財団法人東京都新都市  
建設公社といい、首都圏構想に基  
づき、新都市の総合的建設を促進  
し、首都の秩序ある発展を図って  
いくという目的で、昭和36年3月  
に、東京都をはじめ、八王子市、  
町田市、青梅市、日野市、福生市  
および羽村町で設立した外郭団体  
です。

現在進めている加美平、武蔵野  
台、多摩河原地区の区画整理事業  
も新都市建設公社へ委託している  
ものです。

福生駅東部開発区域における新  
都市建設公社の仕事は、知事的事  
業認可を得るまでのいわゆる調査

設計等です。もちろん、市との連  
絡を密にとりあい、協力しあって  
いることはいうまでもありません。

また、前回の意見聴取会でのこ  
意見を参考に計画案等をすすめて  
います。

一方、既に一部地域の方々に、  
インタビュー方式による「意識調  
査」等を行なっていますので、ご  
協力をお願いいたします。

### これからの方針

予定した区域決定（都市計画決  
定）を今年度中に実現させる計画  
です。

一 意識調査等の結果をまとめ、  
ふたたび意見聴取会を開催する  
予定です。

二 建設省、あるいは東京都の指  
導を受けながら調査、研究を進  
めます。

三 関係者によるPR活動を続け  
ていきます。

四 推進委員会等の協力団体を組  
織していただくよう努力します

五 公用地にあるため、用地の  
先行取得（先買）を実施する  
予定です。

ご意見、ご相談がありましたら  
いつでもお気軽におかけくださ  
い。

場所 市役所2階、都市計画課

福生駅東部開発係

（電話 51-1511内線2号）

まちの話題・まちの話題・まちの話題・まちの話題・まちの話題・まちの話題

### にぎわった ホタル祭り

●都内からも  
多数の人出●

六月二十六日、熊牛町会主催の第六回ホタル祭りがかげや若い人たちが多数おしかけ、大変なにぎわいでした。

今年は七年ぶりにホタルの数もふえ期待されましたが、地元の人話によると一週間前が最盛期だったらしく、当日はホタルはなかなかあらわれませんでした。しかし午後八時頃からようやくあらわれだすと、青梅橋附近にじんとってホタルの出を待っていた人たちは、大きな歓声をあげて見つめていました。

また今年には花火や民謡おどりのほかに、ホタルの養殖者渡辺 継二郎さんが写真と水槽を使って、ホタルの一生を展示しました。みなさん興味深く見つめていました。



ホタルの一生の展示場

なお、青梅橋附近でホタルを見ている十八名の方にいろいろとお聞きしてみました。このうち十一名の方は近隣市町村と新宿、渋谷、杉並など都内の方でした。どうしてホタル祭りを知りましたかの質問には、ほとんどが新聞とラジオのニュース、またなぜか見たかの質問には、「ご家族づれのもとで」「是非一度ごもに本物を見てやりたかったから、また自分も、ここ十数年間ホタルを見たことがないので、自分自身でもみたかったから」と語っていました。また杉並から来た青年は「私の郷里は三重県で、以前は手でつかめるほどでしたが、今はいません。こうして見ていると、子どもの頃を思い出します」と語っていました。

ここ数年、他の場所でもホタルを見たことがありますかの質問には見たことがないがほとんどでしたが、立川から来た人は「私は夜釣りによく近隣の山奥に入ります

が、その時はよく見ます」と語っていました。またお聞きしたみなさんが「このホタルをいつまでも保護してほしい。できたらまた来年も来たい」と語っていました。

### 若者に人気

●第三回フォークソング  
発表会●

六月二十日、午後五時三十分から、第三回福生フォークソング愛好会の発表会が市民会館で開催されましたが、約四〇〇名の若者が集まり、大変な盛況でした。

このフォークソング愛好会は三年前に誕生したものですが、現在会員も学生を中心に三〇名になり、日頃から歌をとおして若者のサークルとして活動しています。今回は市民のみなさんにフォークソングのよさを知ってもらい、また、会場のみなさんと一緒に楽しく歌おうと、君と僕のハーモニーというテーマで企画したものです。

協力、舞台装置などすべて仲間

の協力でございました。会場は、あざやかな照明の中にギターにあわせて歌う元気な歌声があふれ、若さでいっぱいでした。

会員のみなさんも、「フォークソングは世界各地で聞かれる郷土色豊かな民衆の歌で、人々の喜びと悲しみの歌であり、素朴な旋律



と歌詞が特徴です。わたくしたちははじめは人前で歌を歌うことができなかったけれども今では歌っていると、とても楽しい。

ギターが弾けなくても、音痴でもいですが、たくさん仲間が集まって、みんなでこれからもいろいろな歌を歌いたい」と語っていました。現在、毎週金曜日に午後七時から、市民会館で練習をおこなっておりまして、希望者は直接お出かけください。

みなさんの周囲の話題やご意見を広報係までお知らせください。多くの市民の活動やご意見を、紙面に掲載したいと思えます。

TEL 51115111 内線  
212 企画調査室広報係

### 暮しのメモ

つゆ明けを待ちかまえていたように、ごこのご家庭でも一日がかりで衣類や書籍の虫ほしがはじまります。

虫ほしは二三日晴天が続いたあとに乾いた日を選んでしまししょう。湿度と湿度で育つ虫が、ひろげて干した衣類に卵をうみつけ、タンスの中で孵化して育つ例があります。とくに毛織物などは注意してしまししょう。

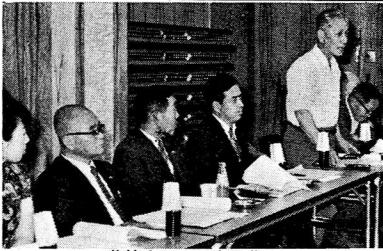
しばらく開けたことのない箱入りの書籍は、ページをバラバラとあけてよく風を入れて干しませう。クツやカバンなどの皮製品は直接、日に当たらないで、風通しのよいところで干しませう。

ぶた箱や台所の戸だな、タンスの引出し、押し入れなども、中のものを一度全部出して風をとおして、カビをきれいにふきとりませう。

白い粉のようなカビを熱いお湯に洗剤をおとし、そうきんをかたくしぼって、すみずみまでよくふきませう。

長雨でいったん家の内外はよく点検し、近づくと台風シーズンに備えましょ





苦情をのべる市民代表

# 多摩川をきれいに！ 東京都公害監視委員と 福生市民との対話集会

多摩川を死の川にするなど六月二十九日午後一時から福生市民の代表十名と東京都公害監視委員会第四部会(三多摩地区)の対話集会が埼玉銀行会議室でひらかれました。

この委員会は、東京都が行なう公害防止対策について、現状を調査し、より効果的な方法を審議して、都知事に答申するための付属機関で多摩地区の全市町村の代表三十三人で構成されています。

会議は監視員の委員長及び二名のほか、都公害局職員及び地元福生市からは、福生市本町二天田君子さんほか九名が出席、い

## 質問に対する関係機 関の回答

市民の代表による質問に対して

いろいろと苦情が述べられました。その中で「南団地の川には家庭用排水や汚水がそのまま多摩川に流れこんでいるがなんとかならないか」  
「河川敷にある廃品回収業者や砂利洗い業者はなぜすぐに撤去できないか」  
「羽村の堰の水はほとんど上水に流せないう。毎日が困難なら十日一度でもよいかから流せないか」  
「都市下水道排水はなんとかならないか」などつぎつぎと苦情が述べられました。しかし、公害監視委員会は、地元住民の意見を聞きこれを集約して、都知事に報告する機関であるため、苦情は訴えるのみに終わり、現況や対策等については回答がえられませんでした。ただ都公害局は六月二十四日から水質汚濁防止法が施行されるので、排水路の監視はかなり強化できると説明、またそれぞれの訴えを都知事に報告することを約束しました。

市民の代表による質問に対して

## 質問に対する関係機関の回答

は、当日は回答が得られませんでした。したが、これらの問題について関係機関にそれぞれの考えをお聞きしてみました。  
砂利業者及び廃品回収業者等の撤去について……  
建設省関東地方建設局京浜工務事務所談  
昭和四十二年四月から多摩川が一級河川になったため東京都から管理を引き継いだ。すでに都から定着しており、廃品業者にについてはあそこには堤防をつくる予定であるので、今年の四月秋多町役場で会議をもつ移転するよう話しているが土地の問題等でゆきつまっている。また、砂利洗い業者については、昨年七月話し合ったが、福生市内の業者は、いずれも昭和四十八年三月三十一までに移転の承諾を得ている。その間の廃水の処理については薬品を使用して浄化してから流すよう指導している。  
いずれも生活権の問題もあり、すぐ撤去というわけにはいかない。羽村の堰の水をもう少し流すことについて……  
東京都水道局浄水課談  
確かに水を流せば多摩川はもう少しきれいになるが、現在では水道に使う水が不足しており、どうしても飲み水を優先しなければならぬので、流すことはできない。

都市下水道について……

## 都市下水道について……

青梅、福生、羽村地区都市下水道組合(管理者青梅市長)では、今までは、東京都衛生研究所に水を送り、水質検査を依頼していたが、これでは十分でないため、三二〇〇万円をかけ、工業団地内(羽村町栄町)に、組合独自の検査所をつくり、専門技術員等四名  
下水道の整備は、河川の汚濁を防ぐ最も基本的な対策です。特に三多摩地区においては、住宅と多数の中小工場からの排水が原因であるため、公共下水道にまっぴらか、事実上方法がありません。  
今年一月二十九日、東京都が発表した「都民を公害から防衛する計画」の一つとして多摩川浄化対策があげられました。この計画によると、当面の目標を昭和三十九年当時の水質確保にしています。

備をおこない、水質の改善を

## 多摩川の浄化は第一 下水道の整備

三多摩地区のうち、多摩川水系においては、現在流域下水道幹線及び処理場の建設が都の事業となっており、昭和五十五年までに処理場を完成させ、また全流域下水道において三次処理を行なうよう施設の整備をおこない、水質の改善を求まう。により八月から組合の独自でよりきびしい工場排水のチェックにりだす。  
なお、下の川の排水については市の公害係でも、昨年各排水口に水質検査をおこなっています。  
下水道の整備は、河川の汚濁を防ぐ最も基本的な対策です。特に三多摩地区においては、住宅と多数の中小工場からの排水が原因であるため、公共下水道にまっぴらか、事実上方法がありません。  
今年一月二十九日、東京都が発表した「都民を公害から防衛する計画」の一つとして多摩川浄化対策があげられました。この計画によると、当面の目標を昭和三十九年当時の水質確保にしています。  
後の市町村財政ののびを見込んでこの金額を負担することは困難です。したがって、この財源確保のためには、国の補助や起債の増額のほか、この計画の実現は国の配慮による財源の確保が重要な条件となつてきます。  
注 BOD・生物化学的酸素要求量

総事業費は411.9億円、東京都の計画から、市町村の下水道建設には総額三二七億円を要しますが、今

国保被保険者受診状況

種別	件数	費用額	1人当りの回数	1件当りの日数	1件当りの費用額	昨年度と較ぶ
入院	1,406	58,330	1.2	15.8	41,487	36.7
入院外	41,591	111,484	3.7	3.3	2,681	19.9
歯科	8,796	26,547	0.7	3.7	3,018	32.1
計	51,793	196,363	4.6	3.7	3,791	26.1

国民健康保険は、会社等の健康保険に加入していない方々が入っている健康保険です。現在、福生市では、人口の約三〇％の一万五九八人が加入しております。昭和45年の医療費の総費用額は一億九、六三六万三千円で、そのうち、約七割の一億三、六六七万

増える入院件数

総医療費は一億九六三六万円

昭和45年度国民健康保険被保険者受診状況

四千万は市の負担分で、月平均支払額は約一、一三万九千円です。昨年度と比較しますと約二十パーセントの増となっております。一人当りの年間の受診回数は四・六回で、また、医療費は昨年度より六四〇円高い三、七九一円です。

本年度もさらに医療費の増加が予想されます。42年以後、保険料の値上げはしておりませんが、医療費の増加により、国保財政はだんだん苦しくなってきたております。健全な国保会計のために、病気の早期発見、早期治療にため、医療費の節約と保険料の納期内納入にご協力ください。

被保険者証がかわります

ます

8月1日から5日まで  
に取り替えを

現在の被保険者証は、八月一日から使用することができません。そこで、現在医療を受けている方も、受けていない方も八月一日から八月五日までに市役所市民課保

険係で、新しい被保険者証に取り替えてください。  
くわしいことは、市民課保険係（電話 51-1511 内線236）にお問い合わせください。  
福生市表彰条例により

11名を表彰

七月一日、福祉会館で表彰式が行なわれ、福生市表彰条例に基づき、つぎの方々を表彰されました。（敬称略）

自治功労者

- 中西茂蔵（議員16年）、高橋千春（議員12年）、杉本皆雄（議員8年）、中村国太（議員8年）
- 大沼秀伍（議員8年）、小堺仁七（議員8年）、加藤清一（議員8年）

一般表彰者

- 福生畜産振興会……福生市と畜場内、と畜場使用業者の控室（30万円相当）を寄贈
- 水谷清一……福祉会館内に絵画（15万円相当）を寄贈
- 金森重吉……道路側溝の甲蓋を寄附し、設置した功績
- 田村利一……福祉会館内に絵画（30万円相当）を寄贈

7月25日、8月31日

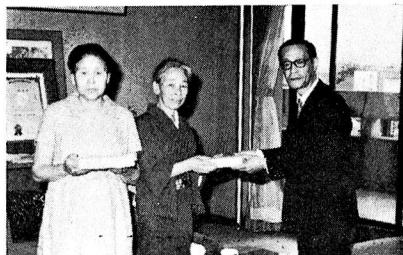
午後5時のチャイムをやめ、つぎのとおり鳴らします。  
午後4時 川遊びからあがろう  
午後6時 家に帰りましょう

好評 動く保健所

6月16日午前10時から東京都主催の動く保健所が、第1小体育館で開催されました。

あいにくの雨でしたが、635名の方がお見えになり、体力測定、血液型検査やレントゲン車による結核と胃の検診などを受けました。

なお、主婦コーナーとしてもうけられた料理講習会と食品衛生相談もなかなか好評でした。



おめでとうございませす

古畑キヨ・近藤ノリさんに

10年年金証書が交付される



国民年金の保険料納付が開始されて以来、老齢年金いわゆる「10年年金」のはじめての受給者に対する年金証書が、7月1日、市長から交付されました。交付を受けた方は福生市本町にお住まいの古畑キヨさんと熊川にお住まいの近藤ノリさんです。これからも健康に気をつけ、幸せにお過ごしください。



# 8月1日から

## 印鑑証明書は複写で発行

### 登録済印鑑は2年以内に書換え

現在、印鑑証明書は手書で発行しておりますが、事務能率の向上と市民サービスのために、八月一日から電子コピーによる複写式で発行いたします。

四、印の照合が困難なもの  
五、印の大きさが、一辺の長さ2cmの正方形におさまらないもの、または一辺7mmの正方形に満たないもの  
なお、代理においてになる場合は、必ず本人自署の委任状をご持参ください。

書換期間は、昭和46年8月1日から昭和48年7月31日までですが、この期間に書換できない登録済の印鑑は自動的に廃止となります。

つぎのような印鑑は登録できませんので注意してください。  
一、職業等他の事項をあらわしているもの  
二、ゴム印その他変形しやすいもの  
三、戸籍簿または住民票あるいは外国人登録原票に記載されている氏名とちがうもの

### ご利用を

福生市社会福祉協議会では、市民プール内に飯店を設置しました。売上金は、福生市の社会福祉に役立てたいと思っておりますので、ご利用ください。

入紙用 20円 収入印紙

委任状

代理できた者の住所氏名を記す。委任状は、記した住所に記す。委任状の裏面に「委任状」の印を捺す。委任状の裏面に「委任状」の印を捺す。

委任状の書き方

（実印）

投票率は 60.5%

参議院議員選挙の結果

### 投票所別投票状況

投票所	男女別	有権者数	投票率	
			男	女
市役所	男	1,628人	61.1*	63.9
	女	3,311	62.5	62.5
第一小学校	男	1,695	59.1	62.1
	女	1,846	62.1	60.7
第二小学校	男	2,162	59.1	60.4
	女	2,141	60.4	59.8
市民館	男	2,731	60.4	60.0
	女	3,099	60.0	60.2
すみれ保育園	男	1,859	54.4	56.6
	女	2,302	56.6	55.6
多摩工業高	男	1,212	62.7	59.9
	女	1,197	59.9	61.3
第二中学校	男	1,038	69.2	67.9
	女	1,048	67.9	68.6
計	男	12,325	60.2	60.9
	女	13,316	60.9	60.5

6月27日におこなわれた参議院議員選挙は、全国的にも低調でしたが、福生市の投票率も60.5%で、前回（昭和43年）の67.6%にはおよびませんでした。投票所別では前回の市議会議員選挙で最も低かった第二中学校（加美平岡地々区）が68.6%で最高でした。

投票結果はつぎのとおりです。  
候補者別得票数  
全国区（得票数二〇〇票以上）

地区	候補者	得票数
全国区	柏原ヤス	三〇〇七
	春日正一	一七九
	田 英夫	一〇一
	栗林卓司	一〇三三
	安西愛子	五六八
	望月優子	五五二
	楠 正俊	五〇四
	立川談志	三九五
	一竜斎テイホー	三六一
	山崎 昇	三四六
	山高しげり	三四〇
	横山フク	三一一
地方区	野末チンペイ	二四八
	中村利次	二八七
	水口宏三	二八九
	細川もりひろ	二三八
	原 兵衛	一四七五二
	黒柳 明	七六四
	木村福八郎	三二六七
	木島則夫	二二九四
	野坂参三	一七六〇
	市川房枝	一三四三
	無効投票	七六四

### 編集室

▽ 水の恋しい季節です。が、福生市の水道についてふれてみました。現状と将来などをご理解していただければ幸いです。

調査方法 インタビュー方式他  
調査期間 昭和46年8月31日まで  
調査員 福生市役所都市計画課職員（身分証明携帯）

### 調査期間を延長

無効投票 七三〇  
有効投票 一四七九一  
深作清次郎 一六  
鎌田文雄 六  
赤石貞治 六一  
石倉正春 一一  
武内寿美子 一一  
平林太一 三三三  
山口 隆 五五  
清水 亘 五七  
赤尾 敏 五七  
江藤彦武 一一六

### 福生駅東部調査

4月25日付の市のお知らせでご案内いたしました福生駅東部一帯の「立入り調査」につきましては関係者宅等に立入らせていただきご協力を得ておりますが、調査がおくれ、大変ご迷惑をおかけしております。市では、つぎのとおり調査期間を延長し、総力をあげて調査を続けさせていただきますので、なす。一層のご協力をお願いいたします。